記者発表資料

河川が氾濫した場合に想定される区域と水深を公表
《阿武隈川水系　白石川》

平成２２年４月２日
国土交通省東北地方整備局
仙台河川国道事務所

阿武隈川水系白石川（直轄管理区間）について、水防法第１４条第１項に基づき、**浸水想定区域を指定・公表**しました。（関係自治体：柴田町）

「浸水想定区域の指定・公表」

水防法第１４条第１項により、国土交通大臣は、洪水時の円滑かつ迅速な避難を確保し、水災による被害の軽減を図るため、洪水予報河川について、次の通り指定・公表することとされています。

○　当該河川の洪水防御に関する計画の基本となる降雨により河川がはん濫した場合に浸水が想定される区域を**「浸水想定区域」**として指定する。
○　**浸水想定区域及び想定される浸水深を公表**するほか、関係**市町村長に通知**する。

この浸水想定区域の指定・公表により、関係市町村において「洪水ハザードマップ」の作成が促進され、水災による被害が軽減されることが期待されます。

「阿武隈川水系白石川の浸水想定区域の指定と公表」

東北地方整備局　仙台河川国道事務所では、水防法第１４条第１項を踏まえ、現在洪水予報河川として指定されている**阿武隈川水系白石川**について、浸水想定区域の策定作業が完了したため、**３月３０日に浸水想定区域を指定・公表**致しました。また、同日付で**想定される浸水区域と浸水深**を関係する**柴田町長あて通知**するとともに、**東北地方整備局及び仙台河川国道事務所で縦覧**しています。

発表記者会：電力記者会、県政記者会、東北専門記者会

（問い合わせ先）
国土交通省東北地方整備局　仙台河川国道事務所
副所長(河川)　本多　吉美　(内線204)
調査第一課長　齊藤　正道　(内線351)

住所：仙台市太白区郡山5-6-6　電話：022-248-4131　FAX：022-304-1904

（参考資料１）

「阿武隈川水系白石川の浸水想定区域の指定・公表」

１．浸水想定区域の策定

（１）　阿武隈川水系白石川の洪水予報区間（※１）について、白石川の河道整備の状況等を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる降雨である概ね１５０年に１回程度起こる大雨（２日間総雨量２５２㎜）が降ったことにより阿武隈川下流及び白石川がはん濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものである。

（２）　はん濫シミュレーションは、洪水によって水位が危険水位（※２）に達した時に堤防が破堤すると仮定し、はん濫計算は２５０ｍメッシュで行い、浸水想定区域及び浸水深は５０ｍメッシュでの地盤高から推定したものである。

（３）　シミュレーションにあたっては、支派川のはん濫、想定を超える降雨、高潮、内水によるはん濫等を考慮していないので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合がある。

（４）　この、浸水想定区域図は白石川の浸水想定区域と平成14年4月30日告示の阿武隈川下流（本川）浸水想定区域を比較した結果、白石川の浸水想定区域は本川に包含されているため、本川と同じ浸水想定区域を示している。

２．浸水想定区域の基本事項

（１）作成主体	国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所
（２）指定年月日	平成２２年３月３０日（官報告示）
（３）指定の根拠法令	水防法（昭和２４年法律第193号）第１４条第１項
（４）対象となる洪水予報河川	阿武隈川水系白石川
（５）関係市町村	柴田町
（６）浸水想定区域の指定区域及び浸水深の公表	１／１万の図面による縦覧（東北地方整備局・仙台河川国道事事務所）（※３）

※１　白石川の洪水予報区間
左岸：宮城県柴田郡柴田町大字槻木字寺入山１番の２地先から阿武隈川への合流点まで
右岸：同町大字下名生字須川前１０６番地先から阿武隈川への合流点まで
（平成２０年６月２３日付け国土交通省告示第７７５号）

※２　危険水位
・完成堤防の場合：計画高水位（計画堤防高－計画余裕高）
・暫定堤防の場合：堤防高－計画余裕高
（阿武隈川の計画余裕高は、１．５ｍ）

※３　縦覧場所の住所
東北地方整備局：仙台市青葉区二日町９－１５　022(225)2171
担当：河川部河川管理課流域水害対策係
仙台河川国道事務所：仙台市太白区郡山５－６－６　電話　022-248-4131
担当：調査第一課水防企画係

（参考資料２）

阿武隈川水系白石川　浸水想定区域図

1　説明文

(1)　この図は，阿武隈川水系白石川の洪水予報区間について、水防法の規定により指定された浸水想定区域と当該区域が浸水した場合に想定される水深その他を示したものです。

(2)　この浸水想定区域等は指定時点の阿武隈川下流及び白石川の河道整備の状況及び七ヶ宿ダム、三春ダムの洪水調節状況を勘案して，洪水防御に関する計画の基本となる降雨である概ね150年に1回程度起こる大雨が降ったことにより阿武隈川下流及び白石川がはん濫した場合に想定される浸水の状況を，シミュレーションにより求めたものです。

(3)　なお、このシミュレーションにあたっては，支派川のはん濫，想定を越える降雨，高潮，内水によるはん濫等を考慮していませんので，この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や，想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

(4)　この、浸水想定区域図は白石川の浸水想定区域と平成14年4月30日告示の阿武隈川下流（本川）浸水想定区域を比較した結果、白石川の浸水想定区域は本川に包含されているため、本川と同じ浸水想定区域を示しています。

2　基本事項等

(1)作成主体	国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所
(2)指定年月日	平成２２年　月　日
(3)告示番号	国土交通省東北地方整備局告示第　　号
(4)指定の根拠法令	水防法（昭和24年法律第193号）第14条第1項
(5)対象となる洪水予報河川	阿武隈川水系白石川 （実施区間：左岸宮城県柴田郡柴田町大字槻木字寺入山1番の2地先から阿武隈川への合流点まで、右岸岡町大字下名生字須川前106番地先から阿武隈川への合流点まで、平成20年6月23日付け国土交通省告示第775号）
(6)指定の前提となる計画降雨	阿武隈川（岩沼基準地点）上流域の2日間総雨量252mm
(7)関係市町村	柴田町
(8)その他計算条件等	はん濫シミュレーションは，一定の破堤条件を設定し，はん濫計算は250mメッシュで行い，浸水想定区域及び浸水深は50mメッシュでの地盤高から推定したものです。

凡　例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 0.5m未満の区域
- 0.5～1.0m未満の区域
- 1.0～2.0m未満の区域
- 2.0～5.0m未満の区域
- 5.0m以上の区域
- 浸水想定区域の指定対象となる洪水予報河川

白石川→

凡　例

1：10,000

0　500　1,000 m

この地図は、柴田町長の承認を得て、10,000分の1の柴田町図を複製したものである。
柴田町：10,000分の1柴田町図　柴都建第1090号　平成22年3月4日